学校番号	３０２６

令和８年度　理科

教科	理科	科目	物理	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	総合物理１・２　（啓林館）						
副教材等	セミナー物理基礎＋物理　（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

物理の学習において，重要なことは公式を丸暗記するのではなく、式を吟味することです。式が何を意味しているのか，変数を変化させると，現象がどのように変わるのかを味わって下さい。そうすると現象の本質を理解することができるでしょう。また，それと同じくらいに問題演習も大切です。わからない問題，解けなかった問題に出会ったとき，解答を見ると授業で扱った内容なので，分かったつもり，次は解けそうに思えるものです。間違えた問題は手を動かして，解答を見なくても解けるようになるまで何度も解いてください。

2　学習の到達目標

物理的な事物・現象に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察，実験を行うことなどを通して，物理的な事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

1. 物理学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する技能を身に付けるようにする。
2. 観察，実験などを行い，科学的に探究する力を養う。
3. 物理的な事物・現象に主体的に関わり，科学的に探究しようとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	自然の事物・現象についての概念や原理・法則などを理解しているとともに，化学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの技能を身につけている。	自然の事物・現象から問題を見いだし，見通しを持って観察，実験などを行い，得られた結果を分析して解釈し，表現するなど科学的に探究している。	自然の事物・現象に主体的に関わり，見通しを持ったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。

上に示す観点に基づいて，学習のまとまりごとに評価し，学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて，それぞれの観点を適切に配分し，評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	波動分野波の性質	波の伝わり方 音の伝わり方 光	a. 波が伝わる様子について、グラフを通して理解している。 b. 正弦波の式を正しく表すことができる。 a. 音が強め合う条件と弱め合う条件を理解している。 b. ドップラー効果の式を用いて観測者が聞く音の振動数を求めることができる。 a. 光の直進性、反射、屈折について正しく式で表すことができる。 a. 凸レンズ、凹レンズが作る像の形について正しく説明することができ、またその大きさを求めることができる。 b. 光の回折と干渉について原理を説明することができ、また明線条件と暗線条件について正しく式で表すことができる。 c. 主体的に波の性質を学ぼうとしている	小テスト,単元テスト,期末試験	単元テスト,期末試験,実験レポート,レポート課題,ワークシート,プレゼンテーション	実験への取り組み,レポート課題,プレゼンテーション
	電磁気分野	電場と電位 電流 電流と磁場 電磁誘導と電磁波	a. クーロンの法則について理解している。 b. 電場と電位の関係やコンデンサーの性質について理解し,それらの知識に基づいて電場の様子をイメージし定量的に扱うことができる。 c. 主体的に電磁気の性質を学ぼうとしている	小テスト,単元テスト,期末試験	単元テスト,期末試験,実験レポート,レポート課題,ワークシート,プレゼンテーション	実験への取り組み,レポート課題,プレゼンテーション
2学期	原子・分子の世界	電子と光 原子･原子核･素粒子	c. 電子の発見の歴史や,電子や光の粒子性と波動性について興味・関心を抱くことができる。 a.b. 電子の発見に関する歴史的な実験について知るとともに,電子の電荷と質量について理解している。	小テスト,単元テスト,期末試験	単元テスト,期末試験,実験レポート,レポート課題,ワークシート,プレゼンテーション	実験への取り組み,レポート課題,プレゼンテーション

3学期		総合演習	a. b. 出題を読みとり、基本的な知識を用いて、適切な解答を導き出せる。 c. 複雑な出題から、基本的な知識や知識の関連等を抽出し、適切な解答を導き出せる。	小テスト，単元テスト，期末試験	単元テスト，期末試験，実験レポート，レポート課題，ワークシート，プレゼンテーション	実験への取り組み，レポート課題，プレゼンテーション

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度